

48 旧青山本邸



貧しい漁師の家に生まれた青山留吉が、北海道に渡り、ニシン漁で大成功を収め、その富を注ぎ込み、明治23年（1890）に竣工した豪邸です。国の重要文化財に指定されています。

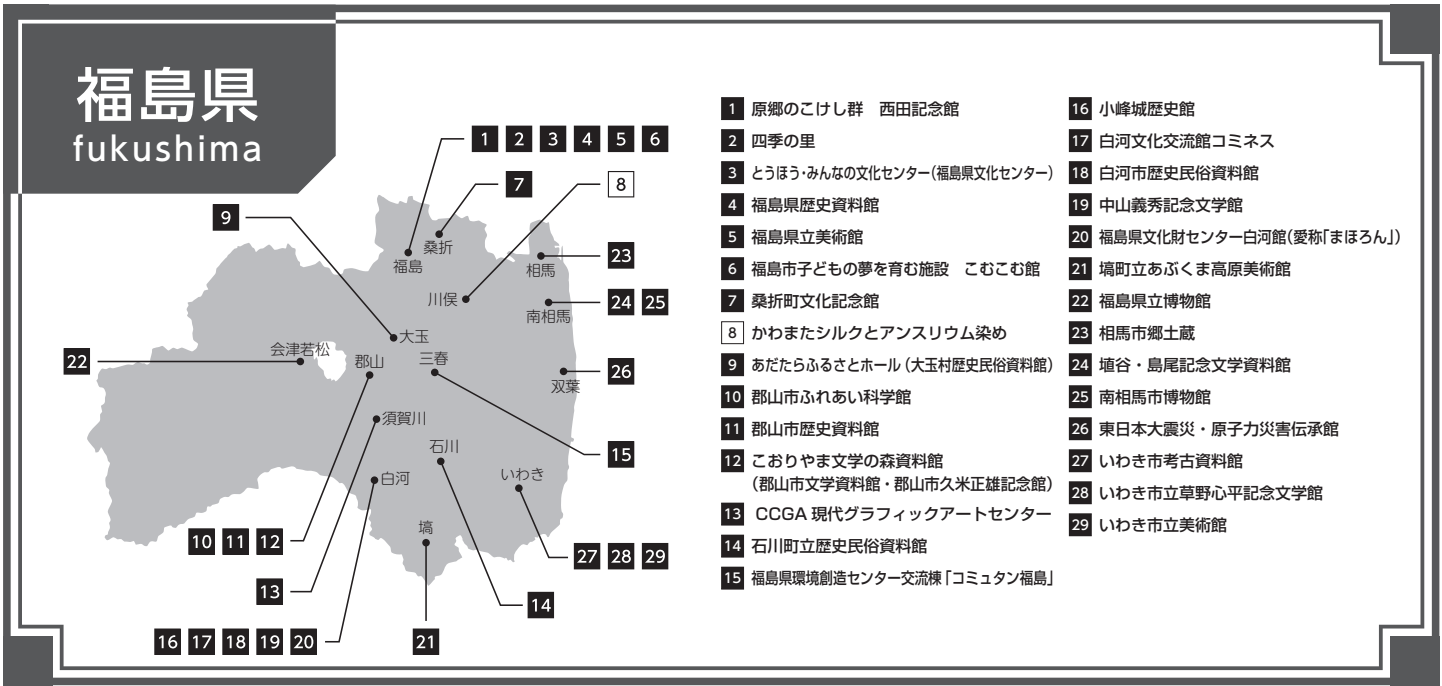
●無料（11月3日（水・祝）文化の日 入館料無料）
時 9:30（12/1から3/31まで 10:00）～16:30（12/1～3/31まで 16:00）
（最終入館16:00まで（12/1～3/31まで 15:30））
休 月曜日及び12月29日～1月3日 月曜日が祝祭日に当たる場合は翌日休館
所 遊佐町比子字青塚155
問 0234-75-3145
HP http://www.town.yuza.yamagata.jp

49 天童織田の里歴史館（天童市立旧東村山郡役所資料館）



旧東村山郡役所を昭和60年に再建し、資料館として公開している施設。山形県有形文化財の指定を受けている。

●割引（10月30日（土）、31日（日）） 常設展示と企画展「天童の人々と信仰」
入館料：一般220円を160円、高校生110円を70円、障がい者110円を80円
時 9:30～18:00（最終入館17:30）
休 毎週月曜日（月曜日が祝日の時は祝日明の日）、12月29日～1月3日
所 天童市五日町二丁目4番8号
問 023-653-0631
HP https://tendo-gunyakusyo.jp



■が施設、□がイベントです。実施される内容によって、無：無料・割：割引・特：特典のマークをつけています。
施設によって期間や対象者などが異なりますので、詳しくは欄内下段をご覧ください。

1 原郷のこけし群 西田記念館



伝統こけし研究の第一人者故西田峯吉氏蒐集のこけしや資料を中心に展示しています。3つの展示室でこけしの歴史、特徴、戦前の貴重なこけしを紹介しています。

●無料（10月30日（土）、10月31日（日））
時 10:00～17:00（最終入館16:30）
休 月曜日（祝日の場合翌日）
所 福島市荒井字横塚3-183（アンナガーデン内）
問 024-593-0639
HP http://nishidakinenkan.or.jp/

1-1 「美轡（みろく）展30年の軌跡」

◎8月3日（火）～11月30日（火）
「美轡展」とは、伝統こけし若手工人の親睦と創作意欲の高揚を目的に平成3年に発足した「美轡会」による展示会です。今年の30回で終止符を打つその功績を讃えご紹介します。

2 四季の里



大規模な農村公園で、園内には工芸館・農園レストラン・木もれび広場、バラ園・じゃぶじゃぶ池などがあり、こけしの絵付け体験などもでき大人から子供まで楽しめる施設です。

●割引（10月31日（日）～11月1日（月）） 土湯こけし絵付け体験 体験料金10%OFF
時 9:30～16:30（最終受付14:00）
休 無し
所 福島市荒井字上鷲西1-1
問 024-593-0101
HP https://www.f-shikinosato.com/

4 福島県歴史資料館



●無料（通年）
時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 不定休（月に2回程度、メンテナンス休館あり）
所 福島市春日5-54
問 024-534-9193
HP https://www.fcp.or.jp/history/

4-1 只見線復旧応援「奥会津の古文書－只見町石伏・田子倉地区を中心に－」

◎8月7日（土）～11月3日（水・祝）
只見線の早期復旧を応援するため、奥会津ゆかりの古文書をシリーズで取り上げる展示の第5弾で、只見町の古文書を展示し、只見川流域の山村の生活実態を明らかにします。

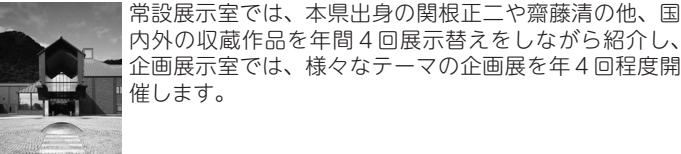
4-2 新公開史料展

◎11月20日(土)～令和4年3月27日(日)
令和2年度に整理を行った『福島県歴史資料館収蔵資料目録』第52集で公開した史料のなかから、代表的な史料を展示し、紹介します。

4-3 移動展「習いの手引き」

◎10月8日(金)～11月3日(水・祝)
9:30～平日19:00、土日祝17:30
【会 場】福島県立図書館(福島市森合字西養山1)
【問合せ】024-535-3218
当館でかつて開催した展示の移動展です。当館が収蔵する江戸時代から明治時代にかけての教育に関する史料を紹介します。
HP https://www.library.fcs.ed.jp/

5 福島県立美術館 無



常設展示室では、本県出身の関根正二や齋藤清の他、国内外の収蔵作品を年間4回展示替えをしながら紹介し、企画展示室では、様々なテーマの企画展を年4回程度開催します。
●無料(11月2日(火)～7日(日)) 高校生以下
●無料(11月3日(水・祝)) 常設展示のみ
時 9:30～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日(祝祭日にあたる場合は開館)、祝祭日の翌日(土日にあたる場合は開館)、年末年始(12月28日～1月4日)
所 福島市森合字西養山1番地
問 024-531-5511
HP https://art-museum.fcs.ed.jp/

5-1 THE ドラえもん展 FUKUSHIMA 2021

◎9月23日(木・祝)～11月23日(火・祝)
国内外で活躍する28組のアーティストが、この展覧会のために、様々な発想や技法によって生み出した新たなドラえもん作品をお届けします。

6 福島市子どもの夢を育む施設 こむこむ館



“子どもの夢”を基本テーマとして子どもたちに豊かな出会いを提供し、創造力や科学する心を育て、また芸術文化の普及向上を図る教育文化施設です。
時 9:30～19:00
休 毎週火曜日(火曜日が祝日の場合はその次の平日)、12/31、1/1
所 福島市早稲町1-1
問 024-524-3131
HP https://www.f-shinkoukousha.or.jp/comcom/

6-1 秋のこむこむまつり

◎11月3日(水・祝) 10:00～16:00
春・夏・秋・冬に開催しているこむこむまつり。昨年はオンラインでの開催となりましたが、今年の秋のこむこむまつりはこむこむ館での開催予定です！

6-2 こむこむジャズフェスティバル

◎11月28日(日) 10:00(予定)～17:00(予定)
こむこむがお届けするジャズの祭典Jジャズ7団体(予定)ほどによるジャズフェスティバル！

伊達郡 ◆ 桑折町

7 桑折町文化記念館 無



貴族院議員角田林兵衛種徳翁収集の、江戸、明治初期の代表的作者による日本画を中心に書画約400点を収蔵しています。『旧伊達郡役所』は、国指定重要文化財に指定されています。
●無料(10月30日(土)・10月31日(日))
時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 ・月曜日(月曜日が祝日・休日の場合は開館)
・祝日・振替休日の翌日(土・日曜日、祝日は開館)
・年末年始12/29～1/3
・展示替期間
・9月末まで地震による復旧工事のため、休館中
所 桑折町字陣屋12
問 024-582-5507
HP https://www.town.koori.fukushima.jp/kankou/sightseeing/4/index.html

7-1 全国山城サミット桑折大会



HP https://www.town.koori.fukushima.jp/kankou/activity/fes_event/yamajirosummit2021_inKoori/index.html

伊達郡 ◆ 川俣町

8 かわまたシルクとアンスリウム染め



かわまたシルクは1,400年もの長い歴史があり、熱帯の花であるアンスリウムは、近年この地で育てています。その2つの時代を越えたフュージョンをぜひご体感ください。
HP https://www.town.kawamata.lg.jp/site/kanko-event/silkpia-osusume.html

安達郡 ◆ 大玉村

9 あだたらふるさとホール(大玉村歴史民俗資料館) 無



大玉村の縄文時代から古墳時代の土器や埴輪をはじめ、考古、歴史、民俗資料を展示しています。江戸後期建築の旧後藤家住宅を館内に移築展示しています。季節に合わせて年中行事を再現し伝承する活動も行っています。
●無料(10月27日(水)～11月4日(木))
時 9:30～18:30(最終入館18:00)
休 火曜日、年末年始
所 大玉村玉井字西庵183
問 0243-48-2569
HP http://www.vill.lotama.fukushima.jp

9-1 ふるさと歴史講演会

◎11月3日(水・祝)

◆ 郡山市

10 郡山市ふれあい科学館

JR郡山駅前の高層ビル「ビッグアイ」の最上部に位置する「宇宙」をテーマとした科学館です。ホワイエでは無料で企画展が行われ、今回は開館20周年を記念しての作品展示となります。

時 10:00～17:45(最終入館17:00)
休 毎週月曜日(祝日の場合は翌日) 12/31、1/1
所 郡山市駅前二丁目11番1号 ビッグアイ20F～24F
問 024-936-0201
HP http://www.space-park.jp

10-1 ホワイエ企画展



◎通年
【会 場】23階ホワイエ
23階ホワイエでは、さまざまな天体写真を中心に美しく神秘的な宇宙の姿を紹介しています。(開催内容により異なります)

◆ 郡山市

11 郡山市歴史資料館 無



市内の遺跡から出土した旧石器や考古資料、江戸時代や明治の様子を知ることができる古文書など、旧石器時代から近代に至るまでの郡山の歴史を分かりやすく説明・展示しています。
●無料(通年)
時 10:00～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日(祝日の場合は翌日)、月末日(その月の最終平日)、年末年始(12月28日～1月4日)
所 郡山市麓山一丁目8番3号
問 024-932-5306
HP https://www.city.koriyama.lg.jp/bunka_sports_kanko/bunka/5/9445.html

11-1 企画展「旧二本松藩士族と大槻原開墾～桑野村ものがたり」

◎10月8日(金)～令和4年3月30日(水)
二本松藩士と安積郡大槻原開墾事業を収蔵資料で紹介し、この開墾の成功が、安積疏水路開削と各地の士族を移住させる国営安積開墾事業の呼び水となったことを紹介します。

◆ 郡山市

12 こおりやま文学の森資料館(郡山市文学資料館・郡山市久米正雄記念館) 無



文学資料館では、郡山ゆかりの作家10名について展示を行っています。久米正雄記念館は、久米正雄の居宅を移築復元したものです。
●無料(10月9日(土)～12月5日(日)) 特別展示のみ 特別企画展 久米正雄生誕130年記念「久米正雄と世界旅行」 こおりやま文学の森資料館常設展共通
時 10:00～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日(祝日の場合は翌日)
所 郡山市豊田町3番5号
問 024-991-7610
HP http://www.bunka-manabi.or.jp/bungakunomori/

◆ 須賀川市

13 CCGA現代グラフィックアートセンター 無 特



CCGAは1995年に開館したグラフィックアート専門の美術館です。アメリカ現代版画と戦後日本のグラフィックデザインのコレクションを中心に、作品の収集・保存・公開を行っています。
●無料(10月30日(土)および31日(日))
●特典(10月30日(土)および31日(日)) ご来館先着10名 ポストカードをプレゼント
時 10:00～17:00(最終入館16:45)
休 月曜日(祝日・振替休日の場合はその翌日)、祝日の翌日(土日にあたる場合は開館)
所 須賀川市塩田宮田1
問 0248-79-4811
HP https://www.dnfpfp.jp/foundation/

石川郡 ◆ 石川町

14 石川町立歴史民俗資料館 無



「日本三大ベグマタイト鉱物産地」に数えられる石川町。緑柱石、水晶、電気石、ざくろ石等、日本最大級の鉱物結晶が多数展示されています。
●無料(通年)
時 9:00～16:00(最終入館15:30)
休 毎週月曜日(祝日の場合、翌平日)、12月28日～1月4日
所 石川町字高田200-2
問 0247-26-3768
HP http://www.town.ishikawa.fukushima.jp/admin/material/

田村郡 ◆ 三春町

15 福島県環境創造センター交流棟「コミュニティン福島」 無



ふくしまの環境のいまを知り、放射線について学び、ふくしまの未来を描く展示施設。触れる地球や霧箱、環境創造シアターなど体験型の展示や楽しいイベントを実施しています。
●無料(通年)
時 9:00～17:00
休 毎週月曜日 ※月曜日が祝日の場合は翌平日、年末年始(12/29～1/3)
所 三春町深作10番2号
問 0247-61-5721
HP https://www.com-fukushima.jp

15-1 第5回福島県環境創造シンポジウム わたしたちのミライPROJECT

◎11月20日(土) 10:00～16:15(予定)
福島県の環境回復・環境創造のために活動する様々な団体の取組紹介やパネルディスカッションを通して、これからの福島県の未来について考え、行動につなげることを目的としたシンポジウムを開催します。要事前申込。(https://www.fukushima-kankyosozo.jp/R03ecsymposium.html)

◆ 白河市

16 小峰城歴史館 無



史跡小峰城跡のガイダンス施設です。江戸時代の小峰城をCGで復元したVRシアターやジオラマなどのほか、歴代城主に関する古文書や美術工芸品を展示しています。
●無料(11月3日(水・祝))
時 9:00～16:30(最終入館16:00)
休 毎週月曜日(祝日の場合は開館)、祝日の翌日
所 白河市郭内1-73(城山公園内)
問 0248-24-5050
HP http://www.city.shirakawa.fukushima.jp/

16-1 特別企画展「今井珠泉寄贈作品展」



◎11月14日(日)～12月19日(日)
白河出身の院展画家・今井珠泉画伯より、院展受賞作を含む作品多数が寄贈されたことをうけて、受贈作品を展示し、広く紹介する展覧会です。

◆ 白河市

17 白河文化交流館コミネス 特



松平定信公の精神に基づく『市民共楽』を基本理念とし、白河文化交流館コミネスは、誰もが気軽に訪れることができるよう、白河の文化を創造し発信していきます。
●特典 「にんげん日記」チケット5名様 招待
●特典 「リチャールガリアーノ」コンサート チケットペア3組招待
■応募方法：ハガキに住所・氏名・電話番号を記入し、「コミネス事業課」まで応募してください。
■締 切：10月31日(日) 必着
■当選発表：発送をもって発表とします。(11/7ごろ)
時 9:00～22:00
休 火曜日
所 白河市会津町1-17
問 0248-23-5300
HP http://cominess.jp

指揮 小泉和裕 チェロ 佐藤晴真
©Rikimaru_Hotta

17-2 第25回しらかわ音楽の祭典

◎11月6日(土) 9:15～17:00
市民音楽祭。市内の小学校・中学校・高校および社会団体による合唱、合奏の発表があります。

17-3 トム・プロジェクト プロデュース「にんげん日記」



◎11月13日(土) 18:00～20:00
2019年に紀伊国屋演劇賞の団体賞に選ばれた劇団数童子の作家、東憲司が、トム・プロジェクトに新作を書き下ろします。
【出演】小野武彦 高橋長英 村井國夫 大手忍 賀来千香子

17-4 リチャール・ガリアーノ・ジャパンツアー2021 ～ピアノソナ生誕100周年によせて～



◎11月21日(日) 14:00～16:00
客席を総立ちにさせる熱狂のステージ！ ピアソラも認めた世界No.1アコーディオン奏者4年ぶりの来日公演。
【出演】リチャール・ガリアーノ トリオ 寺井尚子(特別ゲスト/ジャズ・ヴァイオリン)

◆ 白河市

18 白河市歴史民俗資料館



●無料(通年) 常設展示のみ

時 9:00～16:00(最終入館16:00)
休 毎週月曜日(祝日の場合は開館)、祝日の翌日
所 白河市中田7-1
問 0248-27-2310
HP <http://www.city.shirakawa.fukushima.jp/>

平常展示「白河の歴史と文化」では、原始～近現代までの白河の歴史と文化について、実物資料とともにわかりやすく紹介しています。

18-1 平常展示「白河の歴史と文化」



◎通年

平常展示「白河の歴史と文化」では、原始～近現代までの白河の歴史と文化について、実物資料とともにわかりやすく紹介しています。

◆ 白河市

19 中山義秀記念文学館



昭和13年に第7回芥川賞を受賞するなど、偉大な文化的業績を残した作家「中山義秀」の功績に対して贈られた賞牌や数多くの著作・遺品を展示しています。図書館も併設しています。

●無料(10月30日(土)、10月31日(日)、11月3日(水・祝))

時 10:00～18:00(土・日・祝日は17:00)(最終入館17:30(土・日・祝日は17:00))
休 毎週月曜日、祝日の翌日、年末年始
所 白河市大信町屋字沢田25
問 0248-46-3614

19-1 テーマ展「義秀と白河結城氏」

◎10月1日(金)～12月5日(日)

中山義秀の小説「感忠銘」と、南朝の重臣として活躍した結城宗広を顕彰する磨崖碑「感忠銘」、および「白河結城氏」に関する展示を行います。

○ギャラリートーク 10月10日(日)13:30～15:00
テーマ展「義秀と白河結城氏」の展示解説と小説「感忠銘」の朗読会を行います。
定員20名(要申込み)

◆ 白河市

20 福島県文化財センター白河館(愛称「まほろん」)



●無料(通年)

時 9:30～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日(祝日・振替休日、11月22日を除く)、祝日の翌平日、年末年始
所 白河市白坂一里段86
問 0248-21-0700
HP <https://www.fcp.or.jp/mahoron/>

20-1 福島県文化財センター白河館20周年記念企画 法正尻遺跡展3「複式炉の時代」

◎10月16日(土)～12月19日(日)

855点が国の重要文化財に指定されている法正尻遺跡の出土品を展示する企画の第3回です。縄文時代中期後半の出土品に加え、県内の中期終末～後期初頭の資料を展示します。

東白川郡 ◆ 塙町

21 塙町立あぶくま高原美術館



時 10:00～16:00
休 月曜日(祝日の場合は水曜日)・火曜日
所 塙町大字那倉字古元86-2
問 0247-42-2510
HP <http://www.town.hanawa.fukushima.jp/page/page000370.html>

旧那倉小学校を改装し、2階は町出身の画家・書家、お笑いマンガ道場の富永一朗氏の作品を常設展示し、1階は地域の作家の作品展を開催する美術館として活用しています。

22 福島県立博物館



●無料(11月3日(水・祝)) 常設展示のみ

●無料(通年) 高校生以下

時 9:30～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日(月曜日が祝日・振替休日の場合は火曜日)、祝日の翌日(土・日にあたる場合は開館)、ただし、11月4日(木)・11月24日(水)は開館
所 会津若松市城東町1番25号
問 0242-28-6000
HP <https://general-museum.fcs.ed.jp/>

福島県の歴史、文化、地質などに関する資料を常設展示しています。原始から近現代までの通史展示、資料のジャンル別に民俗・自然・考古・美術などの部門展示があります。

22-1 秋の企画展 ふくしま 葉の文化～わらって、すげえんだがら～



◎10月9日(土)～12月19日(日)

俵引きや大わらじ、村境を守るわら人形など、巨大なわら製品を用いる祭りや行事は福島県内に広く見られます。福島県立博物館の誇る「東日本わら人形コレクション」も一挙公開!

【観覧料】一般・大学生800円(20名様以上の団体640円)、高校生以下無料

◆ 相馬市

23 相馬市郷土蔵



●無料(通年)

時 9:00～16:00
休 月曜日(祝日の場合は翌日)
所 相馬市中村字北町51番地の1
問 0244-32-1234

農業や漁業、養蚕業に使われていた道具をはじめ、生活の中で使われていた民具などの民俗資料約500点が保存・展示されています。

◆ 南相馬市

24 埴谷・島尾記念文学資料館



●無料(通年)

時 9:00～17:00
休 毎週月曜日、12月29日から翌年1月3日まで、展示入替期間
所 南相馬市小高区本町二丁目89番地の1 小高生涯学習センター「浮舟文化会館」内
問 0244-66-1011
HP <https://www.city.minamisoma.lg.jp/portal/sections/61/6170/61704/index.html>

戦後文学の代表的作家とともに南相馬にゆかりの埴谷雄高と島尾敏雄の直筆原稿、遺品、書籍等資料や業績をはじめ、南相馬ゆかりの文化人の業績等を紹介する記念館。

24-1 原町区芸術文化協会文化祭

◎11月13日(土)・14日(日) 9:30～15:00

【会 場】南相馬市民文化会館(ゆめはっと)(南相馬市原町区本町二丁目28-1)

(1)文芸美術生活文化部門の展示・発表
(2)音楽芸能部門の発表

◆ 南相馬市

25 南相馬市博物館



●無料(11月3日(水・祝))

時 9:00～16:45(最終入館16:00)
休 毎週月曜日(祝日の場合は翌日)
所 南相馬市原町区牛来字出口194番地
問 0244-23-6421
HP <https://www.city.minamisoma.lg.jp/portal/culture/museum/index.html>

相馬野馬追祭場地の東側に位置する博物館。国指定重要無形民俗文化財「相馬野馬追」をはじめ、市および周辺地域の自然・歴史・民俗をテーマに展示しています。

25-1 企画展「中村藩と近代のはじまり」

◎11月3日(水・祝)～令和4年1月23日(日)

幕末から廃藩置県までに焦点を当て、新しい時代を迎えた中村藩を紹介します。

双葉郡 ◆ 双葉町

26 東日本大震災・原子力災害伝承館



●無料(11月6日(土)) イベントのみ ※展示室内見学の際は入館料が必要です。

時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 火曜日。祝日の場合は翌平日が休館日、年末年始(12/29～1/3)
所 双葉町大字中野字高田39
問 0240-23-4402
HP <https://www.fipo.or.jp/lore/>

2011年3月11日に発生した東日本大震災および原子力災害の記録と記憶を防災・減災の教訓として国や世代を超えて後世へ伝える施設です。

26-1 イベント「あの日からの経験をふくしまの未来へ」

◎11月6日(土)

震災から10年が経過した今年、震災の記憶や記録、そして教訓を改めて広く発信するため、トークセッションや防災体験、復興の現状を学ぶフィールドワーク等のイベントを行います。

◆ いわき市

27 いわき市考古資料館



●無料(通年)

時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 1月1日、毎月第3火曜日
所 いわき市常磐藤原町手這50-1
問 0246-43-0391
HP <http://www.iwaki-koukoshiryoukan.jp/>

いわき市内の旧石器時代から江戸時代の遺跡から出土した約1,500点の土器や石器、陶磁器、土偶、埴輪などが展示されていて、いわきの歴史を感じることができます。

27-1 古代まつり



◎11月7日(日) 9:30～15:00

勾玉づくりや火おこしなど古代の人たちの知識と技(ワザ)を体験することができます。
※一部事前申込み制のものがあります。
くわしくはお問い合わせください。

◆ いわき市

28 いわき市立草野心平記念文学館



時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日
所 いわき市小川町高萩字下タ道1番地の39
問 0246-83-0005
HP <http://www.k-shimpei.jp/>

詩人・草野心平の故郷いわき市小川町に立地する文学館です。館内には常設展示室、企画展示室、えほんのひろば、文学プラザ、小講堂などがあり、様々な事業を展開しています。

28-1 企画展「新収蔵品展」

◎10月9日(土)～12月19日(日)

本展では、平成23年度以降に収蔵した資料を中心に紹介します。草野心平の自筆原稿や戦前の掲載誌、草野心平研究者として知られる故・深澤忠孝氏の研究資料などを紹介します。

28-2 来館者による詩作

◎通年

文学プラザでは、来館者が自由に詩を作ることができます。作品は約1か月後から文学プラザ内のタッチパネルで閲覧できます。

◆ いわき市

29 いわき市立美術館



●無料(11月3日(水・祝)) 常設展示のみ

●無料(11月23日(火・祝)) 常設展示のみ

時 9:30～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日(祝日の場合は翌日)
所 いわき市平字堂根町4-4
問 0246-25-1111
HP <http://www.city.iwaki.lg.jp/artmuseum.html>

常設展では国内外の戦後の現代美術といわきゆかりの美術を展示しています。パラエティに富んだ企画展のほか、「みる」「きく」「つくる」普及活動も行っています。

29-1 サーリネンとフィンランドの美しい建築

◎11月6日(土)～12月19日(日)

フィンランドを代表する建築家エリエル・サーリネン(1873-1950)の日本初の展覧会。大規模な国家事業をはじめ、住宅や家具のデザインなど多彩な仕事を紹介します。

29-2 ニューアートシーン・イン・いわき 西成田洋子 -記憶の森-

◎11月6日(土)～12月19日(日)

使い古された衣服などの日用品を用い、それらに宿る記憶の残滓を造形化しようとする作品で知られる西成田洋子氏の仕事を、1階ロビーで紹介します。

29-3 映画「コロンパス」上映会+トークセッション

◎11月13日(土) 13:30～16:30

【会 場】いわきアリオス本館4階小劇場(いわき市平字三崎1-6)

【問合せ】0246-22-5800

「サーリネンとフィンランドの美しい建築」関連事業。上映会后、五十嵐太郎氏(建築史家)と豊田善幸氏(中之作プロジェクト)をお招きし、トークセッションを行います。

HP <https://iwaki-alios.jp>